

農園ドコダファミリアとは：

11年から札幌市と北広島市の農地合わせて270坪を使い、種え・収穫などのイベントを実施している遊びながら学ぶ農園です。

2011年は大根・白菜・人参・かぼちゃなど数種類の野菜を生産。2012年は本格的に農作業をイベント化し、たくさんの方に遊んでいただける場として展開予定。他の農園と違う点は、農場長が自然食を扱うドーナツ屋のオーナー。副農場長がカヌーツアーを行うアウトドアガイドという点。

「自然食品店で得た知識を軸に活動する渡辺」と「アウトドアガイドという観光業からの視点で見ると松澤」この異色のコラボが目指すドコダファミリアの理想の形は：



支笏ガイドハウスかのあ 代表 松澤直紀
北海道千歳市支笏湖在住。湖でのカヌーツアーを実施しており、北海道の魅力を実感して感じてほしいと活動中。
「農業・自給・村づくり」というキーワードに興味がありDokoda Familia副農場長として、渡辺をフォロー。農場長とは中学からの友人。

松澤 こういう形式で話をするの初めてだからちよつと緊張するね。

渡辺 そうだね。

松澤 そういえばドコダファミリアの意味ってなんだっけ？

渡辺 最初は違う名前だったよね？

松澤 最初は「ほつたらかそう農園？」

渡辺 「ほつたらかそう農園？」

松澤 そんなんじゃないかな？

渡辺 あーそうそう！ほつたらか

松澤 としても大丈夫！みたいな。

渡辺 その後ドコダ〇〇の方がいい

松澤 かなってことで生まれたのが「ドコダファミリア」

渡辺 ファミリアは家族って意味ね。

松澤 なかなかしつくりきてるよね

渡辺 ！呼びやすいし。農園の場所

松澤 を借りるきっかけは？

渡辺 僕自身農園は前からやって

松澤 みたたくて興味はあったんだ

渡辺 けど中々仕事も忙しくて場所も

松澤 探せずにいたんだけど前職の

渡辺 自然食品店のお客様が北広島

松澤 市で農業やってて、土地貸し

渡辺 てくれるって話がいきなり出

松澤 てきたのがはじまりだったな

渡辺 ら。でも忙しかったからちや

松澤 んとした返事ができなくて：

渡辺 そしたらお客様が土地の

本音で語る 農園の裏側

Dokoda Familia 対談



渡辺 所有者の人に「ココ借りたいていう人がいるんだけど」って言うてくれたみたいで。農園のスタートはそんなドタバタから始まったね。

松澤 まあそれがなければ今こうして農園できてないし、大変だったと思うけどいいタイミングだったんだね。そのタイミングが2010年くらいだったからまだ僕は洞爺湖に住んでたからね。きつと手伝ってないよ。これもタイミングだね。

松澤 それぞれの農業に対する想い

渡辺 僕は前職の自然食品店の影響が大

松澤 きいかな。最初は自然食品店で働

渡辺 きたいって気持ちには全くなく、大

松澤 学の求人を見て何となく始めたん

渡辺 だよ。とりあえずミュージシャン

松澤 やってるからそれを続けたたくて

渡辺 もお金稼ぎ？みたいな。

松澤 でも働いてるうちに大分価値観が

渡辺 変わったんだよね。

松澤 安物買いで大量消費から、せっか

渡辺 くお金をかけるんらいいものを

松澤 食べたい。その中でいいものをよ

渡辺 り安く。とか考えたら自分で作れ

松澤 ばいいなって。

渡辺 自然食品店で働いて、有機野

松澤 菜などを通して、「小さく

渡辺 完結させる」っていうやり方

松澤 にしつくりきたんだよね。自

渡辺 分でお店を持てば少量生産だ

松澤 けど顔が見えていいものを売

渡辺 れる。さらに自分を表現でき

松澤 るライブもできて、ちょうど

渡辺 いいなって。たくさんの人に

松澤 届ける為の野菜とか音楽もあ

渡辺 ると思うんだけど、自分に近

松澤 い所の小さなコミュニティの

渡辺 中で完結させるやり方の方が

松澤 自分にはしつくりくるね。

渡辺 僕も前から「村づくり」つ

松澤 て話してたじゃん。

渡辺 あーしてたしてた。結構前か

松澤 らだよ。

渡辺 学生時代からかな。結構今の

松澤 渡辺君の話に繋がるものがある

渡辺 んだけど、小さなコミュニ

松澤 テイを作りたい。家を建てて

渡辺 パーマカルチャーみたいに、

松澤 家の周りに野菜を植えて、手

渡辺 のかからない果樹はその外側

松澤 に植える。っていう考え方が

渡辺 好きで、その家の横に似た考

松澤 えの人が住んで二つの家で協

渡辺 力して補い合う。そんな小さ

松澤 なコミュニティに憧れてるん

渡辺 だよ。



DOKODA 代表 渡辺 匠
北海道札幌市豊平区に、こだわりのドーナツ屋「DOKODA(ドコダ)」を経営。3.2(さんてんに)として札幌を中心に音楽活動も行う。
2011年春まで札幌の自然食品店の店長として勤務。自然食・無農薬などの商品に触れ、出来る限りいいものを食べたい！使いたい！という思いから、自分を表現する場、DOKODA&農園Dokoda Familiaを始める。